

FRONTIER

スタートアップガイド

Windows 7モデルをご利用のお客様へ

■使用可能メモリの制限について

32bit OSをご利用の場合は、OSの仕様上最大3GBまでの認識となります。4GB以上の物理メモリの全領域を使用するためには64bit OSをご利用ください。
また、Windows 7 Home Premium(64bit版)は最大16GBまでの対応となります。

X99

チップセットシリーズ

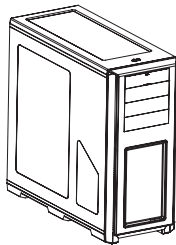
A.確認しよう

◆製品をはじめて使うにあたって、以下のものをご確認ください。
付属品が足りないときや破損していた場合は、ご購入後14日以内にフロンティアカスタマーセンターまたは販売店にご連絡ください。

本体箱付属品

□ コンピュータ本体

※外観はお買い上げの仕様により異なります。



□ キーボード

※外観はお買い上げの仕様により異なります。



□ マウス

※外観はお買い上げの仕様により異なります。



□ 電源ケーブル



□ COAラベル

(本体の右側面に貼ってあります。)



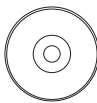
※OSの種類はお買い上げの仕様により異なります。

□ 保証書

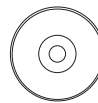


これらのディスクは再インストール時に使用しますので、大切に保管してください。

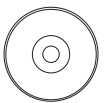
□ Windows OS ディスク



□ ドライバ ディスク



□ アプリケーション ディスク

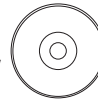


□ CyberLink Media Suite DVD Disc (サイバーリンク メディアスイート ティーブイディー ディスク)



※Blu-rayを選択されている場合はCyberLink Media Suite for Blu-ray Disc (サイバーリンク メディアスイート フォーブルーレイ ディスク) が添付されます。

□ ASUS X99シリーズ サポートDVDディスク



※ディスク内にあるユーティリティやソフトウェアについてはサポートしておりません。本ディスク内のユーティリティやソフトウェアの不明な点や不具合に關しましては、ASUSへ直接お問い合わせください。

Microsoft Officeシリーズプリインストールモデルを購入されたお客様へ



【例】Microsoft Office 2013パッケージ



【例】Microsoft Office 2013プロダクトキー

Microsoft Officeシリーズは初回起動時にプロダクトキーを入力する画面が表示されます。
同梱の「Microsoft Officeシリーズパッケージ」内のプロダクトキーカードを参照してください。
また「ライセンス認証」をインターネットもしくは電話にて行う必要があります。画面の指示に従って作業を行ってください。

ソフトウェア

■『CyberLink Media Suite DVD』(DVDビデオ再生ソフト、DVDオーサリングソフト、ライティングソフト、他) (サイバーリンク メディアスイート ティーブイディー)

※光学ドライブによっては、他のソフトウェアが付属、またはソフトウェア自体が付属しない場合があります。

※このDVDビデオ再生ソフトはCPRM記録されたディスクの再生は保証しておりません。

※Blu-ray Driveを選択されている場合はCyberLink Media Suite for Blu-ray (サイバーリンク メディアスイート フォーブルーレイ) がプリインストールされます。

※Blu-rayやCPRMコンテンツを再生する際は、デバイスキーをダウンロードする必要があるため、インターネットへ接続しておく必要があります。

◆オペレーティングシステム(以下OS)、ソフトウェアについて

本機はWindows がプリインストールされていますので、初回起動時にはお客様自身でのインストールは必要ありません。お客様ご注文の構成により、OSの種類、その他のソフトの有無などが異なります。



コンピュータのBIOSのバージョン変更(アップデートやダウングレード)や、設定変更は行わないでください。コンピュータが使えなくなる可能性があります。BIOSの変更により修理が必要になった場合の作業は有償になります。

商標について

- ・Microsoft、MS-DOS、Windowsは、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・その他本マニュアルで登場するシステム名、製品名、ソフトウェア名、サービス名は、開発元および販売元の登録商標あるいは商標です。

B.各部名称

前面・天面

①光学ドライブ

※お客様ご注文の構成により搭載ドライブの種類が異なります。
例) DVDスーパーマルチドライブ、ブルーレイドライブなど

②トレイ開閉ボタン

光学ドライブのトレイを開閉するボタンです。

③電源ボタン

電源の 入 / 切 を行うボタンです。

④Power LED

電源を入るとボタンの周囲が白色に点灯します。

⑤HDD LED

内蔵ハードディスクが動作している際に白色に点灯します。



HDD LEDが点灯または点滅している間は、本体を動かしたり、衝撃や振動を与えないでください。HDDやSSDのデータが失われるだけでなく、HDDやSSDが故障することがあります。

⑥USBポートx2 (3.0対応) (青色)

USB3.0対応機器を接続します。



USBタイプのキーボード及びマウスは、USBポート(2.0/1.1対応)(黒色)への接続を推奨します。

⑦USBポートx2 (2.0/1.1対応) (黒色)

USB2.0/1.1対応機器を接続します。

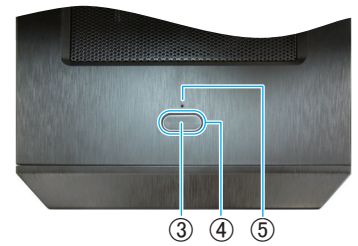


・USB対応機器の接続方法については、その機器に付属の取扱説明書をごらんください。
・弊社では、USBのサポートは行っておりません。
ご不明な点は機器の販売/製造元にご相談ください。
全てのUSB対応機器の動作を保証するものではありません。

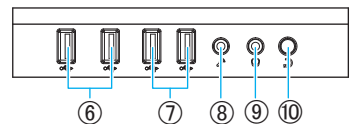
前面



天面



ドア内部



⑧マイク入力端子

マイクを接続します。

⑨ヘッドホン出力端子

ヘッドホンやスピーカを接続します。

⑩リセットボタン

緊急時に再起動を行うためのボタンです。

背面

⑪USB BIOS Flashbackボタン

⑭USBポートx1 (3.0対応)(青色) / USB BIOS Flashbackポート

USB BIOS Flashbackについて

特定のUSBポートにBIOSファイルを保存したUSBメモリを接続し、USB BIOSボタンを数秒間押すだけで、自動的にUEFI BIOSの更新を行うことができる機能です。
更新手順や注意事項については、製品に付属されている「ASUS X99シリーズサポートDVDディスク」の中にあるマニュアルを確認ください。



USB BIOSのアップデートにはリスクが伴います。UEFI BIOSが破損、損傷しシステムを起動することができなくなる恐れがあります。UEFI BIOSのアップデートに伴う不具合、動作不良、破損などに関しましては保証の対象外になります。

⑫USBポートx4 (2.0/1.1対応) (黒色)

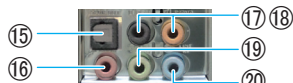
USB2.0/1.1対応機器を接続します。

⑬USBポートx5 (3.0対応) (青色)

USB3.0対応機器を接続します。



USBタイプのキーボード及びマウスは、USBポート(2.0/1.1対応)(黒色)への接続を推奨します。



⑮S/PDIF(光デジタル)出力端子

デジタル音声用の端子です。

⑯マイク入力端子 (桃色)

マイクを接続します。

⑰⑱音声出力端子 (黒色) (橙色)

サラウンドスピーカを接続できます。

※オーディオ機器接続時に表示される「Realtek HDオーディオマネージャ」にて各種設定が可能です。

⑲音声出力端子 (黄緑色)

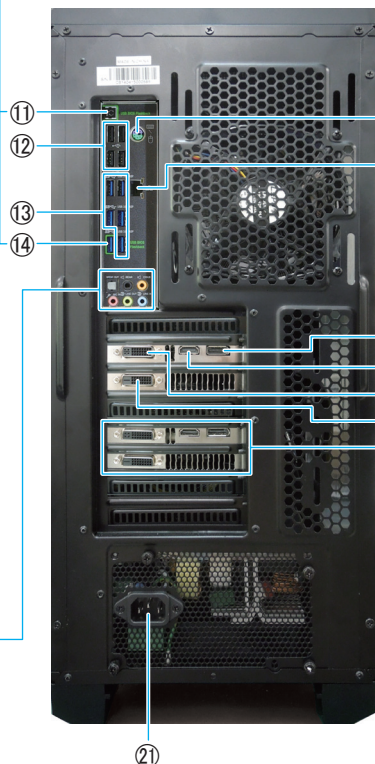
ヘッドホンやスピーカを接続します。

⑳音声入力端子 (水色)

オーディオ機器を接続します。

㉑電源コネクタ

電源ケーブルを差し込むコネクタです。



㉒PS/2ポート (紫色/緑色)

PS/2キーボードまたはマウスを接続することが可能です。

㉓LANポート (RJ-45)

ADSLモデムやLANなどを使うときに、LANケーブルを接続します。



弊社では、ADSLなどの接続サービスについて、申込み方法、料金、必要な機器と接続方法についてのサポートは行っておりません。詳しくは、インターネット接続業者（プロバイダー）に直接お問い合わせください。
LANポートには指定のもの以外のネットワークやISDN、電話回線などを接続しないでください。

※グラフィック(VGA)カード搭載モデルのみ。

㉔ディスプレイポート

デジタル入力信号対応のモニタを接続します。



全てのディスプレイポート対応機器への接続及び動作を保証するものではありません。

㉕HDMI出力ポート

ハイビジョンテレビ等HDMI入力ポートを備えたモニタに表示できます。



全てのHDMI対応機器への接続及び動作を保証するものではありません。

㉖DVIコネクタ 1

デジタル入力信号対応のモニタを接続します。

※グラフィック(VGA)カード搭載モデルの場合は、通常はこちら側をご利用ください。

㉗DVIコネクタ 2

デジタル入力信号対応のモニタを接続します。



グラフィックカードはお客様ご注文の構成により、端子の種類、数が変わります。



コンピュータ本体とモニタの接続にはデジタルコンテンツ保護及び画質・接続互換性の優位性より、通常はDVI(デジタル接続)側をご使用下さい。D-Sub(アナログ接続)の場合、モニタ本来の最大解像度及び最高品質での表示が出来ない場合があります。

※SLI構成モデルのみ。



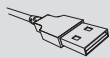
SLI構成時は、これらのポートを使用できません。モニタは上側のグラフィックカードに接続してください。

C.接続

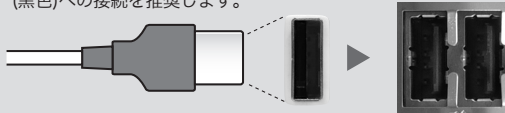
1.キーボード、マウスを接続

お客様ご購入の構成によりUSBとPS/2の2通りの接続方法があります。端子の形状を確認の上、接続してください。

USB接続の場合

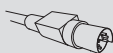


どのUSB端子でも接続できますが、USB3.0ポート(青色)に接続した場合は一部の操作が出来ない場合があります。USB2.0/1.1ポート(黒色)への接続を推奨します。

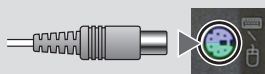


コネクタの位置を確認し、正しい向きに接続してください。(逆向きには挿せません。)

PS/2接続の場合



本機にはPS/2接続の機器は1つしか接続できません。



コネクタの位置を確認し、正しい向きに接続してください。

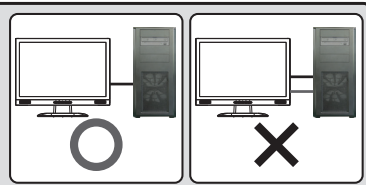
PS/2接続の場合、電源ケーブルを接続後、キーボード、マウスは抜き差ししないでください。故障の原因となります。

2.モニタを接続

ご購入の構成により接続端子の種類が異なります。コンピュータ背面とモニタ背面の端子形状をご確認の上、接続を行ってください。またモニタ付属のマニュアルもご確認ください。



コンピュータとモニタは1本の映像ケーブルで接続します。複数の映像ケーブルで同時に接続すると故障の原因となります。

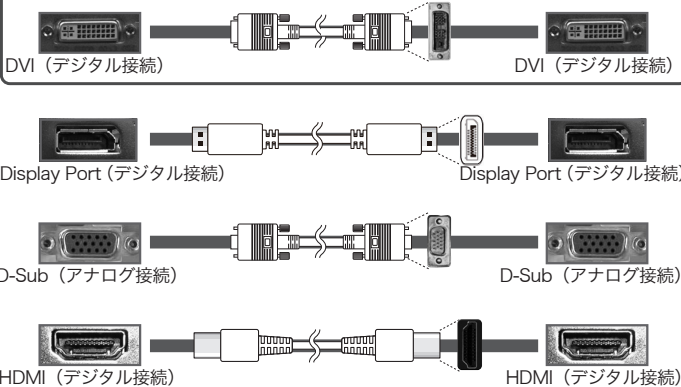


モニタ側

※各コネクタのねじをしっかりと締めてください。

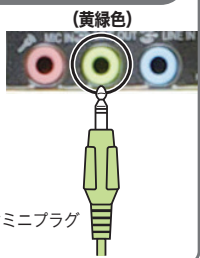
コンピュータ側

通常は、このケーブルだけを使用して接続してください。



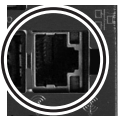
3.スピーカを接続

スピーカ(別売)のケーブルプラグを、背面の音声出力端子へ接続します。



4.LANケーブルを接続

インターネットの環境が整っている場合はLANケーブルをLANポート(RJ45)に接続します。電話線等、インターネット回線以外を接続しないように注意してください。



5.電源ケーブルを接続

付属の電源ケーブルプラグ(3ピン)をコンピュータ本体背面にある電源コネクタに差し込みます。

続いて、本体およびモニタ、スピーカの電源プラグを、電源コンセントに差し込んでください。



D.その他

キーボード、マウスが動作しない場合は

キーボードまたはマウスが動作しない場合は

動作する方の機器を使って電源を切ってください。

電源ケーブルを抜いて、キーボード、マウスのコネクタを抜いてください。

ご注意：コンピュータが起動している状態で、PS/2接続されたキーボード、マウスのコネクタを抜き差ししないでください。

そのまま30秒待ってください。

キーボードとマウスのコネクタを接続してください。（電源ケーブルはまだ接続しないでください。）そのまま1分間待ってください。

電源ケーブルを接続しコンピュータを起動してください。

キーボード、マウス両方が動作しない場合は

HDD LEDが点灯していないことを確認の上、電源ボタンを4秒以上押し続けコンピュータの電源を切ってください。

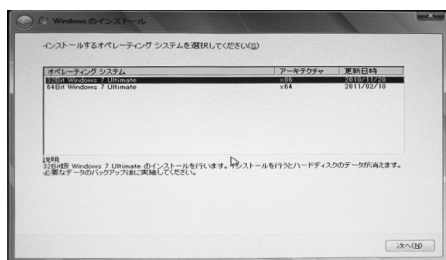
2.1TB以上のハードディスクのパーティション作成方法

Windows7を手動でインストールする場合において、2.1TB以上の容量を持つハードディスクをご利用の際は、以下の手順によりパーティションの作成を行ってください。

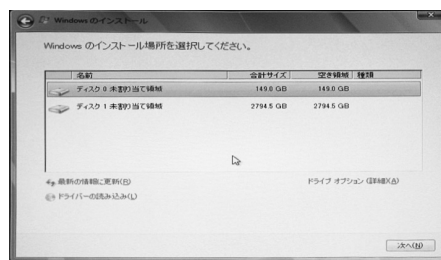
※本文中のOSの種類やハードディスクの容量は見本です。お客様の使用される仕様に読み替えて作業を行ってください。

※パーティションを操作される際は、必ず予め必要なデータのバックアップを取ってください。既存のパーティションを削除されますと、記録されているデータ等は全て消去されます。パーティションの操作が必要ない場合は本作業は不要です。

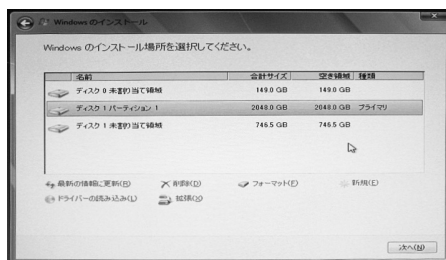
- 1 OSのディスクより起動し、インストールするOSの種類を選択してください。



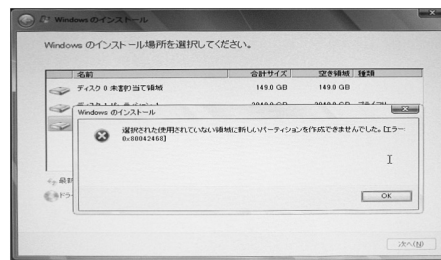
- 2 インストールするハードディスクを選択します。ここでは、「ディスク0」側（※2TB以下）を選択してください。



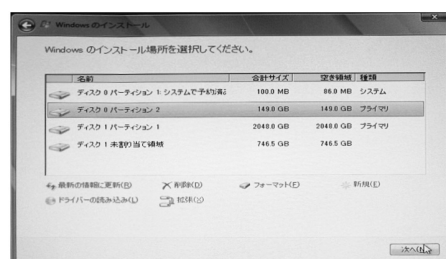
- 3 この画面では「ディスク1」側はマスターブートレコード（MBR）の仕様上、約2TBまでしか領域が作成できません。



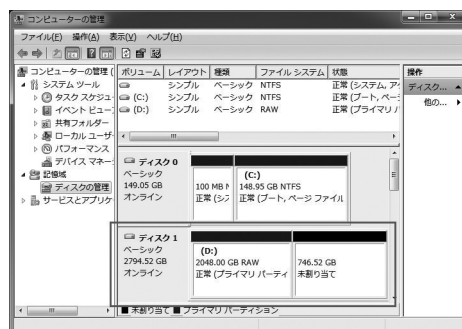
- 4 「ディスク1」の残りのパーティションへ領域を作成しようとしても、ここではエラーとなります。



- 5 インストール先に「ディスク0」を選択し、次の作業へ進んでください。

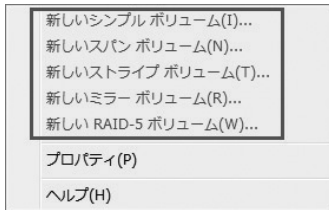


- 6 OSのインストールが完了したら、商品に添付の「ドライバディスク」を使用して先に全てのドライバのインストールを行ってください。その後、「コンピューターの管理」より「ディスクの管理」を開きます。この時点では、まだ「ディスク1」側は2TBまでしか領域が作成できません。



7

また、「未割り当て」の表示部分で右クリックしても「ディスク1」の残りのパーティションは作成できません。



8

「ディスク1」の表示部分を右クリックし、ディスクのタイプを「GPT形式」へ変更することで領域が拡張可能となりますが、有効なパーティションが残っていると形式の変更が出来ません。



9

「ディスク1」のパーティションを全て削除します。



10

「ディスク1」の表示部分を右クリックし、メニュー「GPT ディスクに変換 (V)」を選択します。



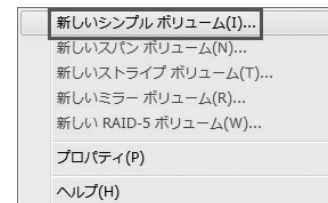
11

「ディスク1」の全領域が使用可能となります。



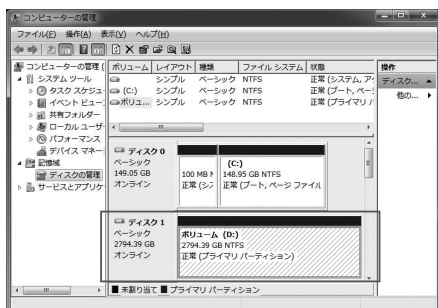
12

「未割り当て」の表示部分を右クリックし、メニュー「新しいシンプル ボリューム (I)」を選択します。お好みの容量を指定しパーティションを作成してください。



13

パーティション作成後、各種ファイル・アプリケーション等のインストール・保管が可能となります。



E.サポート

重要

本機のお買い上げ時に付属しているオペレーティングシステム（OS）以外のご利用についてはサポート致しかねます。ご自分でオペレーティングシステムを変更された場合は、弊社では動作保証はいたしません。

サービス

トラブルが発生した場合は、「ユーザーズマニュアル」の「よくある質問」、または弊社ホームページをご覧ください。それでもトラブルが解消されない場合は、フロンティアカスタマーセンター ☎0800-100-5046までご連絡ください。

お問い合わせ先は

インターネットサポートページ

●FRONTIER製品の情報が確認いただけます

<http://www.frontier-direct.jp/support/>

フロンティアカスタマーセンター

●操作方法や修理前のご相談はこちら



0800-100-5046

営業時間 10:00～21:00（定休日：年末年始・弊社指定定休日）

Web修理受付

●修理のご依頼はこちら

<http://www.frontier-direct.jp/sa/>

フロンティアリペアセンター

営業時間 9:00～18:00（定休日：土・日・祝祭日・年末年始・弊社指定定休日）

修理品の送付先

〒742-0021 山口県柳井市柳井5984-1

フロンティアリペアセンター

修理中の製品についてのお問い合わせはこちら ☎0120-248-555

携帯電話からのご確認はこちら

<http://www.frontier-direct.jp/st/>

保証書

修理規定をご確認のうえ、表面の所定の場所に必要事項をご記入ください。保証書は修理や電話サポートを承る際に必要です。レシート等と大切に保管してください。

FRONTIER 製品保証書

製品名・シリアルNo. _____

保証期間 お買い上げ日より 年間 _____ 年 月 _____ 日

お客様のお名前 _____

TEL _____

保証書は、本書記載内容で修理修理を行うことを約束するものです。保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店またはフロンティアカスタマーセンターまでご連絡ください。

修理、故障等のお問い合わせ先 フロンティアカスタマーセンター 裏面に記載しております。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。 (This warranty is valid only in Japan.)

88962 1391

4545023 889628

※フロンティアPCワランティにご加入の場合、加入証・特約条項が付属致します。ご確認の上、大切に保管してください。

使用上のお願い（必ずお読みください）

ご確認ください

- 当社製品をご使用いただく場合、当社の各種規定にご同意いただいたものとします。
- 当社は「保証規定」にそってサービスを提供いたします。
- 最新の規定は、当社ホームページにて公開しています。

ご注意ください

- コンピュータの吸気口・排気口を塞ぐと、コンピュータ内部が高温となり、動作が不安定になる場合があります。

内蔵ハードディスク（HDD）について

- ハードディスクは消耗品です。重要なデータのバックアップは日頃よりお取りください。
- ハードディスクに保存されたアプリケーション及び、データ等はいかなる場合でも保証しません。
- ハードディスクは容量一杯にデータを保存すると、コンピュータの動作が不安定になる場合があります。
- ハードディスクは衝撃や振動、温度等の影響を受けやすい部品です。下記にご注意ください。
 - ☐ デスクトップコンピュータが起動した状態で、電源ケーブルをコンセントから抜かないでください。
 - ☐ コンピュータが起動した状態で、振動や衝撃を与えないでください。

結露について

- 製品を寒いところから急に暖かいところへ移動したり、寒い室内を急激に暖めたりすると、製品内部に水滴が付く場合があります。そのまま電源を入れると故障の原因となります。しばらくそのままにおいて室温になってからご使用ください。

保証規定

本規定は、インバースネット株式会社（以下「当社」といいます）が製造及び販売した商品（以下「製品」といいます）の保証範囲を定めるものです。いかなる場合であっても本規定の範囲を越えて、製品の保証を提供することはありません。また、製品をご使用のお客様が当社に保証を求める場合、本規定にご同意いただいたものと見なします。ご同意いただけない場合、当社は電話などの対応を含む保証を提供いたしかねます。

構成部品の区分

ハードウェア	パソコンを構成するケース、電源装置、基板類、ドライブ類、モニター、キーボード、マウスなど電子、機械部分の総称です。消耗部品、有寿命部品、それ以外の部品に大別されますが、有寿命部品以外の部品にも寿命があります。
ソフトウェア	ハードディスクなどの記憶装置内に保存されたOSを含む、プログラムやデーター類の総称です。

消耗部品と有寿命部品

製品には消耗品と有寿命部品が含まれています。これらの部品は定期的な交換が必要となります。各部品の交換時期は、使用状況や使用環境などによって変わりますが、使用頻度によっては、早めに交換するなどの注意が必要です。

消耗部品	お客様ご自身で購入及び、交換を行っていただく部品です。 ※ 製品内部の電池など一部の部品はリペアセンターでの有償交換が必要となります。 1. CD-ROMなどの各種メディア類。 2. 乾電池、BIOS情報保持電池、容易に取り外し可能な蓄電池全般。
有寿命部品	使用状況、使用環境によって消耗、劣化の進行具合が変化し、不定期に交換が必要となる部品です。消耗や劣化に起因する故障や性能低下の場合は、保証期間内であっても有償対応となる場合があります。 1. ハードディスク、光学ドライブ、フロッピーディスクドライブなどの回転機構を有するドライブ類。 2. CPUファン、ケースファン、電源装置、ビデオカード（ファンを有する場合）などの回転機構を有する部品。 3. ACアダプター、液晶パネル及びバックライトなどの電子回路部品。 4. キーボード、マウスなどの機構部品。 5. 内蔵バッテリー部品全般。

使用環境について

- 製品を使用する環境の温度が10℃以上35℃以下であること。
- 製品を使用する環境の湿度が20%～80%（結露していない状態）であること。
- 製品を使用する環境は日本国内であること。
- 製品に適切な電力が供給されていること。
- 製品の外部及び内部の清掃を適宜行い、動作に支障をきたす異物などの混入が無いこと。

第1条 適用範囲

- 当社は、本規定に定めた条件に基づき、第3条で定める対象製品に対して保証を適用します。
- 当社は、最新の保証規定を当社Webサイトに公示するものとします。
- 当社は、お客様への事前通知や、承諾無しに本規定の内容を変更できるものとします。また、本規定及び修理規定の内容が変更された場合、その公示日以降に当社が提供する保証・修理には、過去に製造及び販売された製品に対しても、変更された保証規定及び修理規定が適用されるものとします。
- 修理などで当社が受け入れ中の製品については、その製品の当社入荷日時点での保証規定及び修理規定を適用します。
- お客様と当社間の紛争については、横浜地方裁判所をもって第一審における合意上の専断的管轄裁判所とします。

第2条 保証範囲

- 当社は、販売時の状態において、製品のハードウェア及びソフトウェアの動作を保証します。販売後に当社以外で施行されたハードウェアの増設や設定変更、ソフトウェアのインストールやアップデート、外部機器の接続などによる動作については保証しません。また、お客様が作成されたデーターやインストールされたソフトウェアの動作も保証外とします。
- 当社は製品及び製品に添付されているすべてのマニュアル、その他の注意書きに従った正常な使用方法ならびに、本規定の「使用環境について」を満たし、かつ、第7条の「保証対象外」に該当しない場合において、製品に故障が発生した場合には、保証期間内にかぎり無償にて当該製品の修理を行うものとします。
- 製品購入時に別途「フロンティアPCワランティ」を加入されている場合には、本規定に加えて「フロンティアPCワランティ」で定める範囲を保証します。
- 本規定は製品の機能を保証するものです。リペアセンターなど弊社指定工場での修理（以下「修理」といいます）に際して、販売時とは異なる部品を使用し、製品の構成を変更する場合があります。
- 保証期間経過後は本保証の対象外となりますが、有償での修理サービスを提供できる場合もあります。
- 当社製品は24時間の連続使用を想定していません。24時間以上の連続使用による故障及び障害につきましては、保証期間内であっても保証の対象外となります。
- 当社に保証を求める場合には、保証書の提示が必要です。保証書を紛失した場合、保証書の再発行はできません。
- 本規定は日本国内のみを対象とします。

第3条 対象製品

- 本規定の対象は、当社が製造、販売したパソコン及びそのパソコンに標準で付属するキーボード、マウス、専用バッテリーなどの機能部品一式に加え、2008年以降に販売したフロンティアブランドの周辺機器とします。
- 当社が販売した液晶モニター・プリンターなどの他社製品は、製造元の保証規定に基づき保証するものとし、本保証の対象外となります。
- 製品に貼り付けられているCOAラベル（プロダクトキーシール）は本保証の対象外となります。但し、「OS無しモデル」はこの項目に該当しません。「OS無しモデル」にはCOAラベルは貼り付けられていません。
- パソコンにプリインストールされるソフトウェア類は保証の対象外となる場合があります。但し、「OS無しモデル」はこの項目に該当しません。「OS無しモデル」はハードウェアのみが保証の対象となります。

第4条 保証期間

- 標準保証期間はご購入日より1年間です。但し、「長期保証」（保証期間を延長するサービス）に別途加入されている場合、その加入されたサービスの保証期間に準じます。
- 製品の保証を受ける際には、「製品に添付されている保証書」と「レシートなど購入日が証明できるもの」が必要です。購入日が確認できず、保証書のみが提示された場合には、製品の当社工場出荷日を保証期間の起算日とします。
- 製品に組み込まれた部品によって保証期間は異なる場合があります。有寿命部品は本条 1. の長期保証に加入された場合であっても、標準保証期間となる場合があります。
- 保証期間の延長は、いかなる場合であっても行いません。

第5条 初期不良

- 製品の保証期間起算日から14日以内に故障が発生した場合、製品の一部又は全部を交換させていただきます場合があります。交換の判断は当社にて行なうものとします。
- 初期不良が発生した場合、保証期間及びその起算日は交換品の当社工場出荷日となります。
- 当社が交換品を先に送付させていただいた場合、交換品がお客様のお手元に到着してから14日

間以内に、初期不良品を当社の指定先へ返却いただくものとします。当該期間内に返却されなかった場合には、当社はお客様に、交換品の対価及び諸費用を請求できるものとします。但し、先に初期不良品を当社に返却いただいた場合や、交換品をお届けした際に初期不良品を回収した場合は除きます。

- 製品に欠品がある場合、お客様は製品到着後7日以内にフロンティアカスタマーセンターまでご連絡ください。当該期間を経過した後に欠品のご連絡をいただいた場合、欠品物の提供は送料などの諸費用を含め有償となります。また、欠品物によっては、有償でも提供できない場合があります。
- 製品購入時に、お客様が手配されたパソコンの設置及び設定の費用は、初期不良の対象とはならず、当社ではパソコンの設置及び設定に必要な費用の負担はいたしかねます。

第6条 返品

- 製品の返品を希望される場合には、製品の保証期間起算日から1週間以内に、ご注文いただいた販売店までご連絡いただくこととします。返品手続き費用としてお支払い金額の2割と返金に必要な振り込み手数料を申し受けます。また返品時には返品理由を明記した書面を製品に同梱してください。返金は、返品いただいた製品を当社で確認した後となります。
- 返品時の送料を含む諸費用はお客様のご負担とさせていただきます。
- 以下の場合または不具合での返品をお受けできません。
 - 保証対象でない故障や障害の場合。
 - 製品の仕様である場合。
 - 付属品などの欠品がある場合。
 - 本体及び付属品に着荷時障害でない破損、傷みや汚れがある場合。
 - 注文間違いである場合。
 - 提供済みのサービスである場合。
 - お客様がインストールされたプログラムが原因である場合。
 - お客様が増設された機器が原因である場合。

第7条 保証対象外

保証期間内であっても、以下の事項に該当する場合や、当社にて以下の事項に該当すると判断できた場合には保証の対象外となります。

- 火災、地震、落雷、塩害、ガス害、風水害、その他天変地異、塵埃、振動、異常電圧、異常荷重、結露などの外部要因による故障及び破損が生じている場合。
- 直接的又は間接的に火災、地震、落雷、塩害、ガス害、風水害、その他天変地異、戦争、騒乱及びこれらに準ずる事由を起因として故障、又は損傷が発生した場合。
- 24時間の連続使用、高温多湿な場所や、粉塵・埃の多い場所など、一般的な家庭・オフィスでの使用環境・使用方法から著しく逸脱した状態で使用された場合。
- かき傷、すり傷など使用上支障のない外観損傷の場合。
- お客様の故意、過失による故障、破損の場合。
- 当社及び、当社が指定する業者以外が製品の改造を行った場合。
- 当社の純正製品以外の物品、製品を使用したことで障害が発生した場合。
- 当該製品に含まれる部品を、当該製品以外に取り付けて使用した事で故障が発生した場合。
- 非一般的な使用環境により、短期間に劣化した有寿命部品が故障した場合。
- 保証に貼り付けてある当社発行のシリアルシールが汚損・紛失などにより、判読不能な場合。
1. 事故及び当社が指定する業者以外による輸送、改造又は修理などの不適切な作業に起因する障害が発生した場合。
2. お客様が設定されたソフトウェアのキーやパスワードを紛失された場合。
3. キャリングケースなどのアクセサリ類、当社製品に含まれないメディア類、消耗品、周辺機器そのほかの特殊部品など。

第8条 免責事項

以下の事項については、当社の責任外とし、万が一お客様に何らかの損失が発生した場合においても、当社は一切の責任を負わないものとします。

- 製品の故障又は不具合において失われたデーターやプログラムや遺失時間。また、お客様がこれらのデーターやプログラムを失ったことに起因する、または遺失時間においての、直接的または間接的または派生的に発生した、または将来的に発生しうる遺失利益や、それらに伴う損害賠償請求などの拡大損失。
- オンラインやコールセンター等を含む、当社が提供するサービス内において失われたデーターやプログラムや遺失時間。また、お客様がこれらのデーターやプログラムを失ったことに起因する、または遺失時間においての、直接的または間接的または派生的に発生した、または将来的に発生しうる遺失利益や、それらに伴う損害賠償請求などの拡大損失。
- 配送中のサービス・事故に関わる範囲・補償は、その配送会社の規定を適用し、当社では責任を負いません。
- 集荷・配送中の事故などに伴う、ソフトウェアやデーターの損失、直接的・間接的に関与する発生する遺失利益などに対し、当社は一切の責任を負いません。

平成26年5月22日改訂

最新の規定は当社ホームページでご確認いただけます。

<http://www.frontier-direct.jp/support/>

修理規定

本規定は、インパースネット株式会社（以下「当社」といいます）の保証規定に基づき、当社が行う修理及びアップグレードサービスを定めるものです。いかなる場合であっても本規定の範囲を超えて、修理及びアップグレードサービスを提供することはありません。なお、本規定はその第1条に定めるとおり、改訂される場合があり、改訂された本規定は過去にさかのぼって適用されます。当社に修理及びアップグレードサービスを求める場合には、請求時点における保証規定及び修理規定にご同意いただいたものとみなします。ご同意いただけない場合、当社は保証及びサービスの提供をいたしかねます。

第1条 修理規定について

1. 本規定は、当社の保証規定で定める対象製品の保証及びサービスのうち、修理に関する無償修理、有償修理、アップグレードについて定めるものです。
2. 当社は、お客様への事前通知、承諾無しに本規定の内容を変更できるものとします。また、本規定の内容が変更された場合、その公示日以降に当社が提供する保証及びサービスには、過去に当社が製造及び販売した製品も含み、変更された本規定が適用されるものとします。但し、修理などで当社が受け入れ中の製品については、その製品の当社修理窓口（以下「リペアセンター」といいます）に入荷した時点での修理規定を適用します。
3. 当社は最新の修理規定を当社Webサイトににて公示するものとします。

第2条 修理の受付方法

1. 製品の修理依頼はすべてセンドバックでお受けします。センドバックとはリペアセンターに修理依頼品を送付いただき、修理を実施するサービスです。但し、購入時にオプションの「オンサイトサービス」や「訪問部品交換サービス」に加入されている場合には、この限りではありません。
2. 修理を依頼される場合には、「保証書」と「レシートなど購入日を証明できるもの」及び詳細を記入した「修理/サポート依頼書」を修理依頼品に添付して、リペアセンターまで 送付してください。「修理/サポート依頼書」は製品に添付のユーザーズマニュアル最終ページ及び当社のWebサイトからダウンロードすることができます。
3. 修理を依頼される場合には、本規定第9条のとおり、販売後に取り付けられたシールなどの装飾品やメディア類などの添付品は除いた状態で、修理依頼品をリペアセンターに送付してください。
4. 無償修理、有償修理の判断は、修理依頼品がリペアセンターに到着した日付と、修理依頼品の保証期間を照らし合わせて判断するものとします。
5. 修理依頼品をリペアセンターに送付される場合には、お客様の元払いにて送付してください。但し、保証期間の起算日から14日以内に修理依頼品を送付される場合には、当社の着払いにて送付いただくことができます。
6. 見積書の発行後に修理をキャンセルされる場合には、別途検査費用及び送料を申し受けます。検査費用及び送料をお支払いいただいた後に修理依頼品を返却させていただきます。

第3条 無償修理

1. 保証規定に定める保証期間内にリペアセンターに到着した修理依頼品であり、当社製品に添付されているすべてのマニュアル及びその他の注意書きに従い、適切に使用されている場合において、無償での修理を提供します。
2. 修理に要する時間は、修理依頼品がリペアセンターに受け入れされた後、7～14営業日を目安とします。但し、第6条に該当する場合はこの限りではありません。
3. 修理の際に交換した障害部品の所有権は当社に移譲するものとします。但し、「ハードディスク返却サービス」にご加入いただいている場合のハードディスクの所有権については、この限りではありません。
4. 下記項目に該当する場合には、保証期間内であっても有償修理となります。
 - (1) 保証規定の「使用環境について」に合致しない環境で使用された場合。
 - (2) シリアルシールが剥がれていて、リペアセンターで当該製品の情報が確認できない場合。
 - (3) 湿気、磁気、静電気など、使用時、運搬時の取扱不備による障害である場合。
 - (4) 保証対象外のソフトウェア、ウイルス、スパイウェアなどによる障害である場合。
 - (5) お客様が増設あるいは変更された部品などが原因の障害である場合。
 - (6) 修理の際に交換した障害部品の、お客様の要望によりお客様へ提供する場合。

第4条 有償修理

1. 保証期間を満了した後、製品に障害が発生した場合は、有償で修理を提供します。但し、第8条に抵触する場合には修理をお断りする場合があります。
2. 有償修理の場合、修理依頼品がリペアセンターに受け入れされた後、7～14営業日を目安として見積書を発行させていただきます。但し、第6条に該当する場合はこの限りではありません。
3. 修理で発生する修理費用は、見積書の発行をもって回答とします。修理の過程で提示させていただく場合のある概算金額とは異なる場合があります。
4. 見積書の発行後、14営業日を経過してもご回答がない場合、あるいは見積内容に同意いただけない場合には、修理キャンセルをご希望されたものとみなし、検査費用及び送料を別途申し受けます。
5. 修理完了時の当社出荷日から起算して3ヶ月以内の修理依頼については、直前の修理と同じ部品の修理に限り、無償修理とさせていただきます。
6. お支払いいただいた修理代金は、いかなる場合にも返金いたしかねます。

第5条 修理全般

1. 修理で使用する部品は、製品購入時の部品と異なる場合があります。
2. 修理はユニット交換となり、各ユニットに搭載される部品を個別に修理するものではありません。
3. 当社出荷後にインストールされたアプリケーションや作成されたデータなどのソフトウェア類は、保存されている媒体を問わず、いかなる場合でも保証しません。修理の際に消去する場合もあります。
4. フロントアカスタマーセンターにお問い合わせいただいた際の予測診断と、リペアセンターで製品を確認させていただいた後の診断内容は異なる場合があります。
5. 液晶モニターなど一部の製品は、当社で預かりした後、製造元に転送しての修理となります。修理に要する期間や有償修理時の修理費用も、製造元及び障害内容によって変わります。
6. 修理依頼品をリペアセンターで預かりした後、当社以外で増設された部品が修理依頼品に組み込まれていることが確認された場合には、当該部品の動作確認は行いません。また、増設された部品は取り外して返却させていただく場合があります。
7. 電源装置や基板類など、パソコンの動作に必要な部品が変更されている場合、当該部品を当社が指定する部品に変更します。その際の部品代や交換費用は保証期間の内外及び、故障内容に関わらず有償となります。
8. 修理の過程で、OSの再インストールが必要になった場合、当社は当社が定めるOSをインストールします。お客様がアップグレードあるいはダウングレードされたOSのインストールは行いません。また、OS無しモデルの場合、ハードディスクは領域解放した状態で返却させていただきます。
9. OS無しモデルの動作確認は、当社が定めるOSを使用して行います。お客様がインストールされた環境での検査は行いません。また、検査ツールの公開も行いません。
10. 修理が完了し返却させていただいた修理依頼品に欠品が確認された場合、修理依頼品の当社発送日から14日以内に、フロントアリペアセンターまでご連絡ください。お預かりした際の状態及び、欠品物の調査を行います。当社発送日から14日間を経過した後にご連絡をいただいた場合、当社では一切の責任を負いません。この場合の欠品とは、修理依頼品に添付されていたものが、修理が完了し返却された時点で、所在不明となっているものを指しますが、第9条に該当する物品は除外します。

1. 理由を問わず、修理依頼品をお客様が受け取ることができない場合や、一切の連絡が取れない場合、当社は当該修理依頼品を3ヶ月間保管しますが、3ヶ月を経過した後は、お客様が当社にお送りいただいた物品一式の権利を放棄されたものと見なし、当社にて処分いたします。
2. 当社規定による修理報告書以上の検査及び故障原因の調査は行いません。また、お客様が第三者機関に調査を依頼された場合の費用、直接的又は間接的な損害も一切の責任を負いません。
3. 修理期間中の代替パソコンの貸出サービスは行っておりません。

第6条 遅延について

- 以下の場合には、修理期間や見積提示などの目安となる期間以上の時間を要する場合があります。
1. 障害状況の確認や修理方針についての相談など、修理中にお客様への連絡が必要となる場合。
 2. 修理もしくは障害の回復に要する部品の手配に時間がかかる場合。
 3. OEM製品など、修理依頼品をリペアセンター以外での修理が必要な場合。
 4. 障害及び改善状況の検証に時間をかける必要があるとリペアセンターで判断した場合。

第7条 アップグレードサービス

1. 製品によっては、製品を構成する部品をアップグレードするサービスを提供することが可能です。製品によってアップグレード可能な部品は異なりますので、詳細はリペアセンターまでお問い合わせください。
2. アップグレードサービスは保証期間の内外にかかわらず有償となります。
3. リペアセンターから連絡させていただく概算金額は、製品を確認した後に発行する正式な見積書とは内容が異なる場合があります。
4. 取り外した部品は、アップグレードのご依頼品に同梱して返却させていただきます。

第8条 修理をお断りする場合

- 以下の場合には、修理依頼品を受け取らない場合や、修理不能と判断し、有償で後継品を提案させていただきます場合があります。
1. リペアセンターに修理依頼品が到着した際に、梱包箱の破損や緩衝材不足などにより、修理依頼品に著しい破損が確認された場合。
 2. 修理依頼品に昆虫の侵入や異物の付着などがあり、構成部品の多数が動作保証できないとリペアセンターで判断した場合。
 3. 修理依頼品の構成が当社販売時より著しく変更されている場合。
 4. 修理依頼品が海外から発送されている場合の受け取り及び修理完了品を海外に発送することを希望されている場合。
 5. 修理依頼品に増設された部品や、変更された部品に起因して障害が発生した場合。
 6. 保証規定の「免責事項」に抵触する場合。
 7. 当社が販売した物品であることが特定できない場合。
 8. 理由を問わず、リペアセンターが修理に必要な部品を手配できない場合。

第9条 免責事項

1. 修理依頼品に貼り付けられたシール等装飾品及び塗装や刻印などにつきましては、当社では一切の責任を負いかねます。これらの装飾品類は取り外した後に修理をご依頼ください。また、修理の際、これらの装飾品を必要に応じて加工する場合や、取り外して販売時の状態で返却させていただく場合があります。
2. 修理に必要な無いメディア類（フロッピーディスク、CD-ROM、DVD-ROM、MO、SDカード、メモリースティックなど）、B-CASカードなどのカード類、PCカード類、USB機器、外部接続ケーブルなどの添付品は、取り外した上で修理をご依頼ください。なお、これらが添付された状態で修理をご依頼いただいた場合、当社ではこれらについて一切の責任を負いません。

平成26年5月23日改訂

最新の規定は当社ホームページでご確認いただけます。
<http://www.frontier-direct.jp/support/>